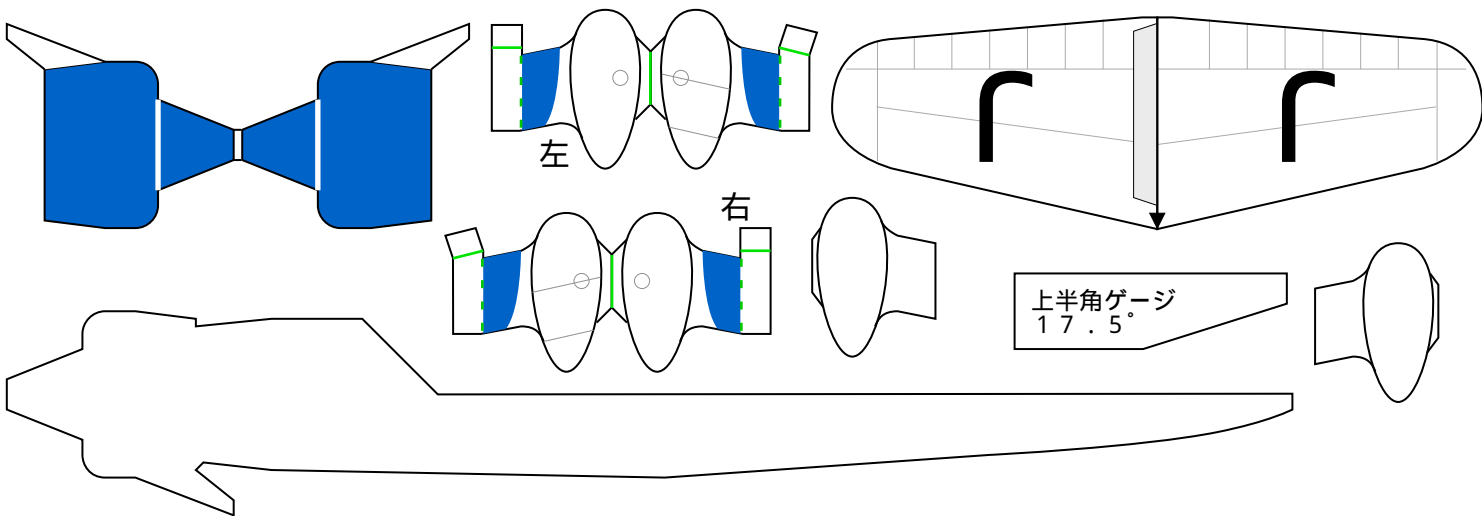
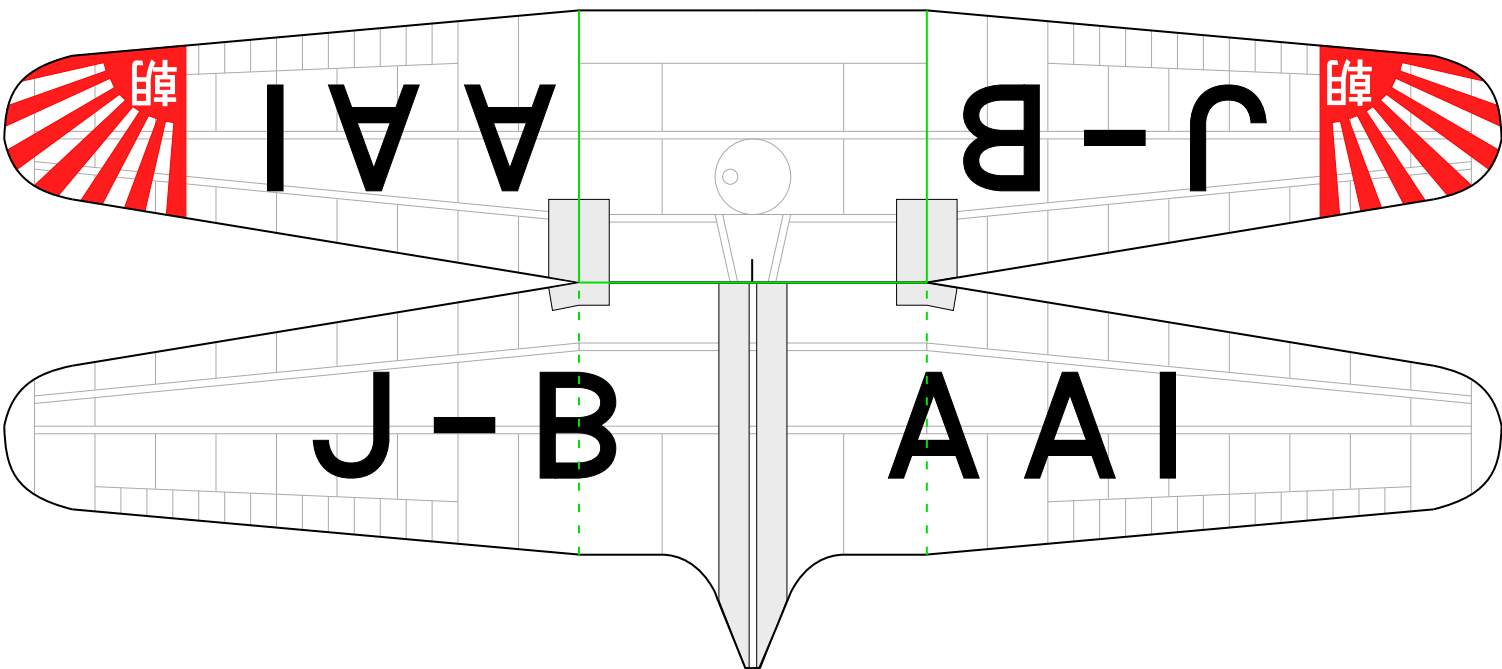
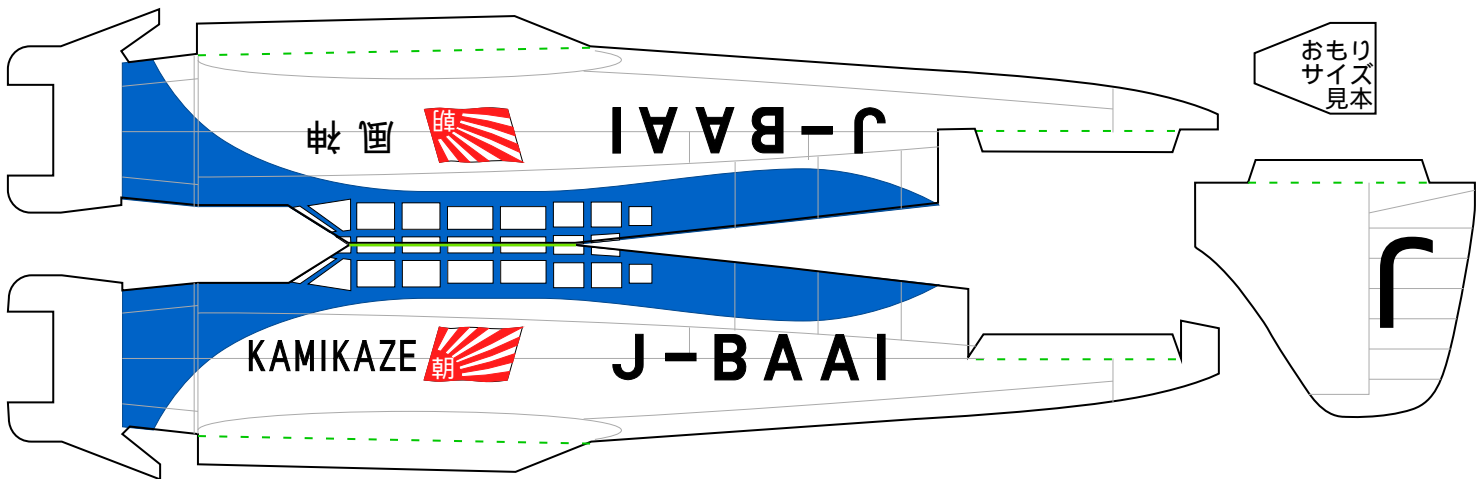
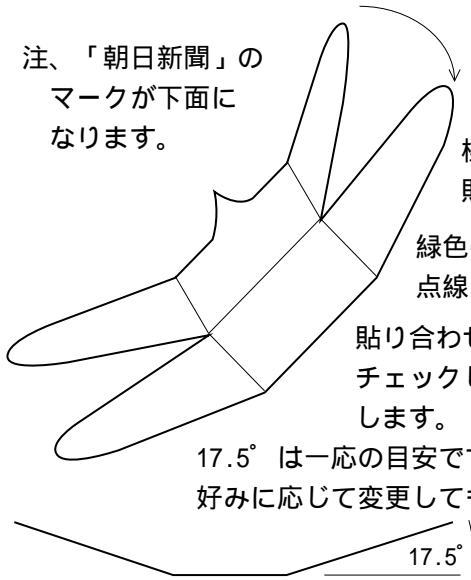


おもり  
サイズ  
見本



# 神風号 組立手順

注、「朝日新聞」のマークが下面になります。



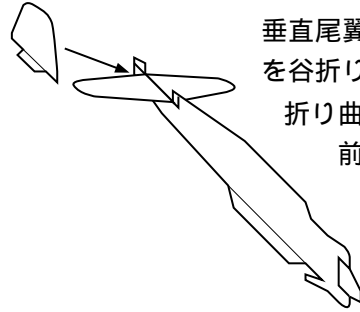
主翼を図の様に折り曲げて貼り合わせます。

緑色の実線が山折り、点線が谷折りです。

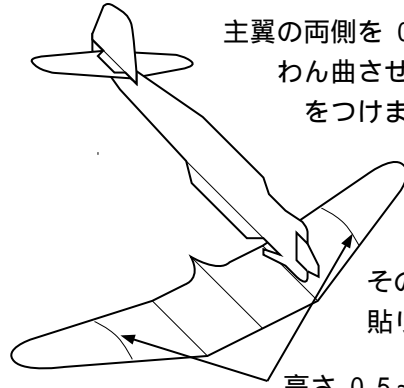
貼り合わせたら上半角をチェックしながらプレスします。

17.5°は一応の目安です。好みに応じて変更してもかまいません。

垂直尾翼の緑色点線部分を谷折りして取り付けます。折り曲げ部分は水平尾翼に、前後の部分は胴体に接着されます。



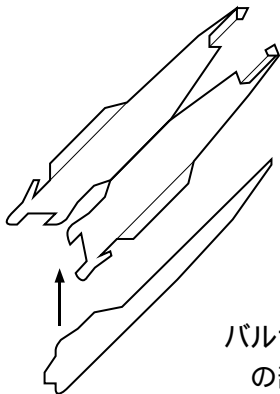
主翼の両側を0.5~1mm程度わん曲させてキャンバーをつけます。



その後、胴体と主翼を貼り合わせます。

高さ0.5~1mmのキャンバー

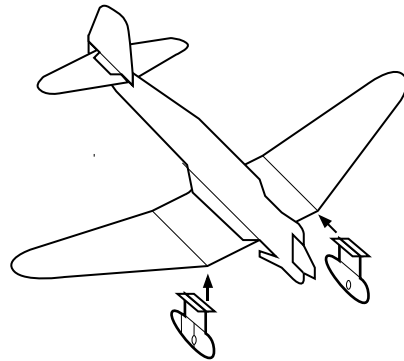
胴体外側を図の様に折り曲げ、胴体中央をはさむ様に接着します。



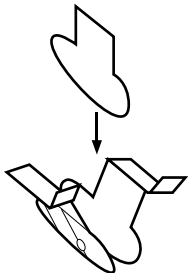
胴体中央は紙をそのまま使用しても、1~2mm厚のバルサ板を使用してもかまいません。

バルサ板を使用する場合は部品は、バルサ板カット用のテンプレートとして使用できます。

主翼の下側に脚を取り付けます。接着後は、再度上半角を確認するようにします。



を図のように折り曲げ、間にをはさんで接着し脚を作ります。脚は左右2個作製し、グレーの細い縦線が2本ある方が外側となります。

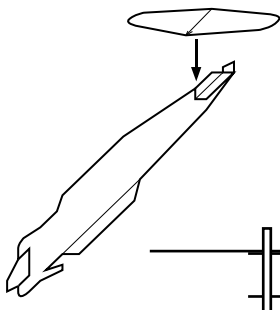


の「おもりサイズ見本」を参考に0.3mm厚の鉛板を2枚切り出し、胴体機首部分に左右から貼り付けます。鉛板は、釣り具店等で入手できます。部品をおもりを隠すように貼り付けます。

はテープ等で仮止めしておき、フライトテストでおもりの量を増減して調節します。

おもりの量が決定したらを正式に接着します。

水平尾翼を貼り付けます。矢印のある方が前側です。接着後は、胴体と直角に取り付けられているかどうかを確認しておきます。



正面より見た図

